跳人（ハネト）参加方法

正式な衣装を着ている人ならば、誰でもハネトとしてねぶた祭に参加できます。大きなデパートから小さな着物店まで、街の各所に貸衣装が用意されています。夏期に営業するねぶた用品店でも衣装が借りられます。インターネットや電話を使って予約しておくことをお勧めします。貸衣装には予約が殺到しがちだからで、特に祭の最終日はすぐに予約で埋まってしまいます。レンタルは浴衣と帯の基本料金が4,000円前後からで、履物や鈴などの装飾品は追加料金が必要となります。衣装は購入することもできます。一式揃って10,000円前後からとなります。

貸衣装店の多くは運行経路の周囲に店を構えており、着付けチームが衣装を着るのを手伝ってくれます。衣装は手が込んでおり何層にも重ねたり折ったりする部分があるので、布地を取り回し帯を結びと、専門家が着付けを手助けしてくれるのは助かります。衣装の着付けが終わったら、ハネトは運行の出発点へと向かいます。そこで気に入ったねぶたの隊列を選んで踊りに加わります。ハネトは運行経路の始まりから終わりまで、ひとつの山車に付き従って踊ります。経路をぐるりと一周して、また出発点に戻ってきます。